



今月から「学ぼう防災」は7代目仙台市防災・減災アドバイザーの早坂政人さんが担当します。

はじめまして。私の仕事は、自然災害から命を守る方法をみんなに教えること。よろしくね。大きな地震や津波が発生したとき、家族や学校の先生と一緒にとは限りません。登下校中や友だち



はやさかアドバイザーの

学ぼう防災

①

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

通学路の危険をチェック!

落ちてくるかも? 建物の壁や瓦屋根、店の看板、ブロック塀、自動販売機

たおれてくるかも? ブロック塀、自動販売機

小学校、通学路、ブロック塀、街路樹、自動販売機、コインパーキング、車が来ないか注意する、瓦は屋根に沿って落ちる、瓦屋根、公園、店の看板、自宅

○ 避難場所
× 危険な場所

はやさか・まさと 2003年、仙台市消防局入庁。39歳。消防隊員として消火・救急活動のほか、防災・減災や火災予防を地域に呼びかける業務を経験する。20年4月から市危機管理局減災推進課勤務。消防司令補。

った人もいると思います。そんなときに、大きな地震が発生したらどうしましょう。実は、みんながいつも歩いている道や、友だち

や窓ガラスが割れることも考えられます。地震の揺れが大きかったり長かったりすると、津波が起きる可能性もあります。まずはどこに危険が潜

よう。学校では机の下に入って身を守るけれど、外にいるときは、ランドセルや持ち物で頭を守る事ができます。もちろん、車や自転車にも

もしものときの行動や連絡方法を家族とよく話し合っておきましょう。そうすれば、いざという時も落ち着いて自分の命を守る事ができますよ。

危険が潜む場所考えよう

災害のとき命を守るには

といるときでも命を守ることができるようになる。一緒に考えてみましょう。この春から入学や進学をするようになった人や、友だちと遊べるようにな

との遊び場にも危険は潜んでいます。例えばブロック塀や自動販売機、街路樹が倒れてくるかもしれないし、看板や屋根の瓦が落ちてくるかも。建物の壁がくずれること

んでいるか、家族と一緒に考えてみましょう。危険な所が分かっていたら、そこを通るときや遊んでいるときに注意することができますよね。大きな地震だと思ったら、危険な所から少し離れて揺れがおさまるまで低い姿勢で頭を守りまし

注意しましょうね。揺れがおさまった後はどうしましょう。近くの公園や学校に避難するか、それとも家に帰るか。津波が来るときは、高台や高い建物に避難する場合もありますね。まだ大きな地震が発生していない今のうちに、

今週の注目ニュース

◇27日(木) 「エリーゼのために」作曲
作曲家のベートーベン(1770~1827年)が1810年のこの日、ピアノ曲「エリーゼのために」を作ったよ。発表会などでよく聴く有名な曲だね。エリーゼが誰なのかはいろいろな説があるんだって。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 防災と英語 いっぺんに学ぼう